

葉面散布用肥料

タフプラント®シリーズ

機能性海藻エキス配合

環境ストレスに強い植物作りに!

理想の収穫に

—— 樹勢を改善 ——

農林水産省登録：生第103037号

(肥料の名称：複合液肥GA1号)

保証成分：窒素 0.2 リン酸 0.1

加里 0.1 マンガン 0.5

用途：樹勢改善・維持、光合成機能改善
養分代謝改善、果実肥大、品質向上

肥料の種類：家庭園芸用複合肥料



実の色鮮やかに

- 着色揃いに・亜リン酸配合 -

農林水産省登録：生第103038号

(肥料の名称：複合液肥GA2号)

保証成分：窒素 1.0 リン酸 8.5

加里 7.0 マンガン 0.5

用途：着色改善、品質・日持ち向上

肥料の種類：液状複合肥料



タフプラント®シリーズは、フランス ブルターニュ地方の
豊かな海から得られる海藻を原料にした葉面散布用肥料です。

- 海藻「アスコフィラム・ノドサム」の抽出成分は環境ストレスに負けない健全な植物作りに貢献します。
- 肥料の吸収を助け、光合成を促進します。
- 着色を揃え、均一で高品質な果実をもたらします。

タフプラント チャージ

アスコフィラム・ノドサム成分が
肥料吸収と養分代謝を促進。
理想の樹勢バランスを作ります。

りんごでの使用例

処理区



小さめの歪曲した葉が立っている。
樹冠内部まで光が差し込む、優れた受光態勢。

無処理区



大きめの伸びきった葉。 極端な徒長枝。
樹冠内部に光が入らない。余計な養分を取られる。

おうとうでの使用例

処理区



均一で濃い着色。

無処理区



色むらのある薄い着色。

《使用方法》

●所定の倍率で希釈し、葉面散布してください。●水量は一般農薬の散布水量に準じてください。
(大型果樹500ℓ/10a、小型果樹200~300ℓ/10a)

対象作物	肥料効果	希釈倍率(倍)	使用時期と回数
果樹類	樹勢改善と維持 光合成機能改善 養分代謝改善 果実肥大、品質向上	2000	幼果期～果実肥大後期 1ヶ月に1~2回散布
		1000	
おうとう	着色改善 品質向上	500	着色開始期(果実肥大後期)～収穫期 1~2回散布

※海藻由来の変色(濃緑～暗褐色)や沈殿がみられることがありますが、
効果・品質に影響はありません。使用前によく振ってからお使いください。

タフプラント カラー

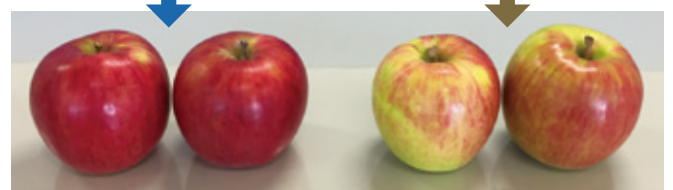
「亜リン酸」配合で、
環境ストレスに対する
抵抗力をつけ、着色を揃えます。

りんごでの使用例(日当たり中程度の圃場)

処理区



無処理区



タフプラントカラーの使用で、均一な着色度合いが向上しました。

《使用方法》

●所定の倍率で希釈し、葉面散布してください。●水量は一般農薬の散布水量に準じてください。
(大型果樹500ℓ/10a、小型果樹200~300ℓ/10a)

対象作物	肥料効果	希釈倍率(倍)	使用時期と回数
果樹類	着色改善 品質向上 日持ち向上	500~1000	着色始期より2回散布

※海藻由来の変色(濃緑～暗褐色)や沈殿がみられることがありますが、
効果・品質に影響はありません。使用前によく振ってからお使いください。

★トマトなどの果菜類にも使用できます。

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
開花期	幼果期	果実肥大期	着色期	収穫期		
	チャージ 2000倍 5~6回		カラー 500倍 2回			

りんごの
体系散布例

早生種
(つがる等)



タフプラント カラー

夜温の上昇による着色遅延、着色不良が起こる栽培施設
において、着色の改善が認められました(品種:ピオーネ)

ぶどうでの使用例(袋かけ前の処理)

処理区



無処理区



生産者様の声



青森県 りんご生産者様(2021年試験)

りんごの色のつき方が全然違う。
特に日当たり悪い場所で差が出ている。
今年も是非使いたいと思う。



兵庫県 ぶどう生産者様(2020年試験)

期待以上の色づき効果が
確認されました。



和歌山県 かき生産者様(2019年試験)

全体に色づきが良かった。
対象区に比べ果実の肥大が良かった。

トマトなどの果菜類の品質改善にも!

タフプラント チャージ カラー

果実肥大の均質化に 着色の改善に



使用上の注意

- ラベルをよく読んでください。●記載以外には使用しないでください。●小児の手の届くところには置かないでください。●使用量に合わせて散布液を調製し、使いきってください。●開封後はなるべく早く使いきってください。●高温時には、日中の散布はさけてください。●飲まないでください。●眼に入った場合は、直ちに水洗してください。●皮ふに付着した場合は、石けんでよく洗い落としてください。 保管…密栓し、火気や直射日光を避け、食品と区別して、冷暗所に保管してください。

アリスタライフサイエンス株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号

TEL 03-5203-9350

<https://www.arystallifescience.jp/>